

富山大学 薬学部 学生後援会 平成 30 年度 保護者懇談会

日時：平成 30 年 10 月 20 日（土）午後 2 時 00 分

場所：富山大学附属病院 2 階臨床講義室（I）

次 第：

- ・ 開会の辞
- ・ ご挨拶
 学生後援会会長 小林 昭彦
- ・ 富山大学薬学部の現状と就職状況について
 学生後援会副会長（薬学部長） 酒井 秀紀
- ・ 事業中間報告
 - ・ 庶務 ・ 課外活動，奨学資金援助 ・ 広報
 - ・ 課外教育（薬剤師国家試験対策，TOEIC 講習） ・ 就職状況
 - ・ その他（学生の研究活動について）
- ・ 質疑応答
- ・ 閉会の辞

後援会理事

正会員理事

会長：小林 昭彦	(薬学科)	副会長：駒井 秀樹	(薬学科)
理事：大坪 靖訓	(薬学科)	理事：神谷 仁	(薬学科)
理事：川西 康之	(薬学科)	理事：住吉 雅博	(薬学科)
理事：中川 範男	(薬学科)	理事：花澤 英代	(薬学科)
理事：柳瀬 浩和	(薬学科)	理事：京角 正樹	(薬学科)
理事：本田かずえ	(薬学科)	理事：清水 久資	(薬学科)
理事：今井 克也	(薬学科)	理事：松浦 直美	(創薬科学科)
理事：安川 亨	(創薬科学科)	理事：東 祐子	(創薬科学科)
理事：奥出 妙子	(創薬科学科)	理事：高野 征志	(創薬科学科)
理事：水口 義光	(創薬科学科)	理事：宮崎 一成	(創薬科学科)
理事：横山 美由紀	(創薬科学科)	理事：棚田 益功	(創薬科学科)
理事：金子 靖	(創薬科学科)	理事：吉村 淳	(創薬科学科)

学内理事

副会長：	酒井 秀紀	(薬学部長)
庶務：	安東 嗣修	(応用薬理学)
入会・人事：	田口 雅登	(医薬品安全性学)
課外教育		
国家試験：	池田 恵介	(生体界面化学)
TOEIC 講習：	帯田 孝之	(構造生物学)
TOEIC 講習補佐：	名執 基樹	(独語)
課外活動・奨学資金：	水口 峰之	(構造生物学)
会計：	田渕 明子	(分子神経生物学)
広報：	守田 雅志	(分子細胞機能学)
監事：	守田 雅志	(分子細胞機能学)

課外活動に対する補助金

平成30年度の課外活動に対する補助金を以下のように決定し支給しました。

団体名	補助金額	団体名	補助金額
男子バレーボール部	¥37,000	山岳部	¥10,000
水泳部	¥15,000	弓道部	¥19,000
男子バスケットボール部	¥15,000	武田流中村派合気道部	¥10,000
競技ダンス部	¥10,000	サッカー部	¥26,000
女子バレーボール部	¥10,000	ウインドサーフィン部	¥10,000
養神館合気道部	¥12,000	女子バスケットボール部	¥15,000
剣道部	¥18,000	バトミントン部	¥36,000
ストリートダンス部	¥12,000	ハンドボール部	¥14,000
陸上競技部	¥10,000	卓球部	¥65,000
軟式テニス部	¥39,000	赦鞭会	¥17,000
ラグビー部	¥10,000	軽音楽部	¥32,000
ゴルフ部	¥10,000	ギターマンドリンクラブ	¥24,000
競技スキー部	¥10,000	管弦楽団	¥35,000
硬式テニス部	¥43,000	三曲会	¥10,000
準硬式野球部	¥19,000	茶道部	¥37,000
		医学薬学祭実行委員会	¥70,000
		合計	¥700,000

奨学資金援助

平成30年度は現在まで希望がありません。これまでに貸与した方は22名であり、貸与中の状況は、以下の通りです。

整理番号	年度	貸与金額	返済期日	備考
15	17	¥80,000	H22年3月	整理番号16と同一、住所不明
16	17	¥80,000	H22年3月	整理番号15と同一、住所不明
22	22	¥80,000	H29年3月	H26年3月卒業、返済願いの手紙を発送予定

広報活動

広報の活動としては、下記URLの薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。主に、総会および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等がございましたら、広報担当の守田 (masa@pha.u-toyama.ac.jp) までご連絡ください。

薬学部学生後援会のホームページ

<http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index-j.html>

薬剤師国家試験対策 (対象:薬学科 6 年次生)

・ 第104回薬剤師国家試験

試験期日:平成31年2月23日(土曜日)及び同月24日(日曜日)

試験地:北海道、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、徳島県及び福岡県

合格発表:平成31年3月25日(月曜日)午後2時

・ 国試対策:国試対策は、国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために、学習きっかけをつくるとともに、学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール:模擬試験(5回)9日間、ガイダンス2回、講義(52コマ)13日間、弱点克服講義を含む。メディセレスクール:模擬試験(1回)2日間

【講習会・模擬試験】

今年度予定	内容(対策講義科目は昨年実績)	備考
5月7日(月)	ガイダンス I(90分程度) 13:00	
5月12日(土)	スタートアップ模試(全員)	
7月28、29日(金,土)	ステップアップ模試(全員)	
9月27日(木)、28日(金)	全国統一模擬試験 I(全員)	
11月5日(月)	ガイダンス II(90分程度)	卒業発表 11/2 (金)
11月6日(火)	対策講義(衛生)	質問対応・個別補講
11月9日(金)	対策講義(化学)	質問対応・個別補講
11月13日(火)	対策講義(生物)	質問対応・個別補講
11月16日(金)	対策講義(物理)	質問対応・個別補講
11月20日(火)	対策講義(治療)	質問対応・個別補講
11月27日(火)	対策講義(薬剤)	質問対応・個別補講
11月30日(金)	対策講義(薬理)	質問対応・個別補講
12月4日(火)	対策講義(法規); 終了後に、国家試験願書説明会(学務課より)	質問対応・個別補講
12月7日(金)	対策講義(実務)	質問対応・個別補講
12月13、14日(木,金)	全国統一模擬試験 II(全員)	
12月18日(火)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月10、11日(木,金)	メディセレ全国統一模擬試験(全員)	
1月15日(火)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月22日(火)	弱点克服講義(薬理)	質問対応・個別補講
1月25日(金)	弱点克服講義(治療)	質問対応・個別補講
1月31、2月1日(木,金)	全国統一模擬試験 III(全員)	
2月23、24日(土,日)	第104回薬剤師国家試験	

・ 費用

薬学ゼミナールの対策一式の見積額は 2,626,020 円で、受講者一人あたり 45,276 円(昨年度 46,436 円)となります。これにメディセレ社模試の費用 3,500 円を加えた 48,776 円が学生一人あたりの合計金額です。学生後援会から一人あたり約 15,000 円を支援する予定です。これに、別途購入の講義テキスト(青本)費用約 30,000 円をあわせて 65,000 円(概算)の個人支出となります。

*ここには、大学院生(支援対象外)は含まれていません。

TOEIC講習会・TOEIC-IPテスト受検による就職支援

TOEIC担当：帯田・名執

TOEIC（国際コミュニケーション英語能力試験）

- ・今年度より富山大学大学院（博士前期課程薬科学専攻）入試に必要とされている
- ・民間企業が採用時にTOEICのスコアを参考にする場合がある

1. 二つの活動内容

- (1) TOEIC講習会の開催
TOEIC受検のための学習方法の伝授と指導
- (2) TOEIC-IPテスト（団体特別受検制度;キャンパステスト）
 - *公式認定証は発行されないが、格安。
 - *過去問を使用＝有効性はTOEIC公開テストと同等。

（注）企業・大学院入試で公式証明証を求める場合もある

講習会で学んだことを、自分でIPテストまでの2ヶ月の間に実践し、TOEICに挑戦する。
＝現在の学力の確認および今後の具体的な目標をもつこと。

【二つの活動を通してのねらい】

- A. 学習方法を理解する（講習会）。（11月）
- B. 自分の学力、課題を知る（IPテスト）。（1月）（11月から1月までの間、自己学習）
- C. 継続的にTOEIC／英語学習に取り組む風土（学生文化）を築く。

2. 支援対象と支援内容

- 創薬科学科（2年次～4年次）＝主たる支援対象
 1. 講習会への優先的参加と受講費の支援（2,3,4年生全員が対象）
 2. 講習会教科書代の支援（1回分）。
 3. TOEIC-IPテストの受検費（1回分）
- 薬学科（2年次以降）、受講料は5000円（教科書代を含む）（IPテストは各自自費で参加）
- 薬系大学院生＝追加枠内での支援（一定の受講料で参加を認める）
受講料は5000円（教科書代を含む）（IPテストは各自自費で参加）

3. 昨年度の実施内容

- (1) TOEIC講習会(名古屋イーオン社)
TOEIC指導に精通した講師を招き、11月4日(土)（11:00～17:00）で集中講義。
*2クラス(入門と中級クラス)で実施。参加人数：55名
- (2) IPテスト（1月に杉谷で実施）
1月6日(土)に実施。参加人数：50名、平均482.1点。
- (3) 卒業予定学生・大学院生へのアンケート実施(H26-H29)
 - 3回以上の受検者の平均点：665.2点（24名）
 - 有効な学習法についての言及があった学生の平均点：699.1（23名）

【今後の課題と対策】

- ① 初回受検から就職前までに平均100点は伸びる。もっと伸ばせるか？
 - 今年度から2年次学生も講習会の対象になった。
 - 今年度から2年次「薬学英语」の新設と、TOEIC学習の導入が行われている。
- ② 創薬科学科現4年次生より大学院入試にもTOEICが導入された。
 - TOEIC学習がより一般化すると期待できる。

4. 今年度の計画

1. TOEIC講習会（株式会社イーオン）

- 1) 実施日：2018年11月3日（土）：11:00～17:00
- 2) 内容：2クラスで実施
 - ・入門コース：TOEIC入門。速聴力を中心とした基礎力獲得のための練習法。
(TOEIC500点台をめざす)。
 - ・スコアアップコース：TOEICの発展的対策。より受検対策的な内容。
(TOEIC700点台を目指す)。
- 3) 対象：
 - ・創薬科学科2年次～4年次：(何回でも)受講料なし(申し込みは必要)。
 - ・薬学科2年次～6年次，大学院生：受講料5000円(教科書・資料代込み)。
- 4) 申し込み：10月1日（月）～10月17日（水）

2. TOEIC学内テスト(IPテスト)

- 1) 実施日：2019年1月12日（土）：9:00～（予定）
- 2) 対象：
 - ・創薬科学科の学内TOEICテスト(IPテスト)の受検経費(3,395円)(1回分のみ)を学生後援会が支援。他の学生は自費で生協カウンターで申し込み可。
- 3) 申し込み：12月10日（月）～12月25日（火）（予定）

5. 保護者の皆さんへのごお願い

- ・1年次からの英語学習の意識づけへのご協力をお願いします。
＝自費で事前にTOEIC-IPテストを受検しておくのも良策。
- ・2,3年次のTOEIC講習会までに500点をクリアすれば、スコアアップコースから受講できます。
- ・図書館の語学学習用書架，CALL教室での対策ライブラリーの活用
- ・Web上の学習ソフトの活用（学内）
 - “AlcNetAcademy TOEIC演習2000”（模擬試験と能力診断）
 - “AlcNetAcademy 新初中級コース”（TOEIC450-～600点が目標）

（次ページの関連資料も参照）

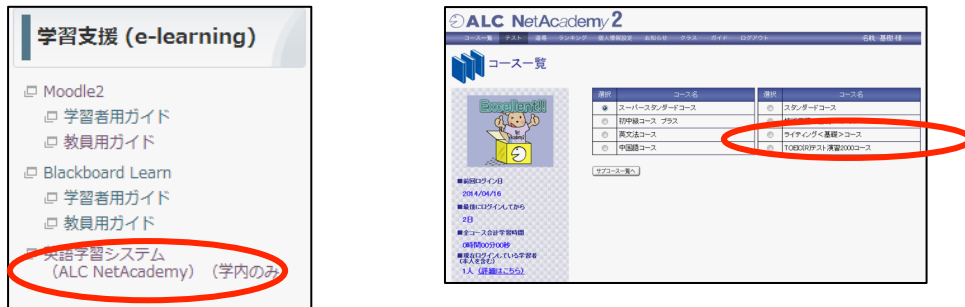
【参考】TOEIC 対策で利用できる大学の設備

(1) 学内 LAN 上の対策ソフト：ALC NetAcademy 「TOEIC テスト演習 2000」

TOEIC の模擬試験を、100%サイズ (120 分 200 問)、(50%サイズ(60 分 100 問)、25%サイズ (30 分 50 問)で行える。

(使い方)富山大学のトップページ上の「訪問者別 INDEX」から「在学生・教職員」のページに行き、「学習支援(e-learning)」の項目内の「英語学習システム」(ALC NetAcademy)をクリック。ログイン画面が出たら、アカウント＝「学内PC用ユーザー名」に「.ems」をつけたもの、パスワード＝通常の学内PC用のパスワード、としてログイン。「コース一覧」から「TOEIC 演習 2000」を選択。

(他にも TOEIC 対策用「初中級コース」のソフトも使用可)



(2) 図書館メインフロア奥の語学学習用図書、CALL 教室 (看護棟 3F 看護情報実習室) の「TOEIC 対策図書のライブラリー」

TOEIC 対策関連図書が参照可能です。どれが自分に最適か、試用することができます。

【注】CALL 教室の図書の照会先：共同研究棟 6F 独語研究室 (名執。



図書館、CALL 教室で利用できる図書の例：

『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1』国際ビジネスコミュニケーション協会 (2016 年)

『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 2』国際ビジネスコミュニケーション協会 (2016 年)

□アンケートで高得点者が、『公式問題集』での集中学習が効いたと推薦。

『TOEIC テスト リーディング プラチナ講義』ジャパンタイムズ社 (2016 年)

□ビジネス文書が不慣れで損をしてしまう学生に。

就職状況（平成 29 年度）

薬学部（93 名）（就職者 46 名・進学者 47 名）

就職・進学先		学科		薬 学 科		創薬科学科		計	
製 造 業	○ (株) 廣貴堂	1	(1)					1	(1)
	第一三共 (株)	1	(1)					1	(1)
	アステラス ファーマティック (株)	1						1	
	住友精化 (株)	1						1	
	(株) ナード研究所	1						1	
卸 売 業 ・ 小 売 業	○ チューリップ調剤 (株)	1	(1)					1	(1)
	○ 有限会社メディファムいずみ かみいいの薬局	1	(1)					1	(1)
	(株) スギ薬局	2	(1)					2	(1)
	(株) サノ・ファーマシー	2	(2)					2	(2)
	クスリのアオキ	1						1	
	(株) ニチホス	1	(1)					1	(1)
	とまと薬局	1						1	
	日本調剤 (株)	3	(3)					3	(3)
	(株) ファーマみらい	3	(1)					3	(1)
	クオール (株)	2	(2)					2	(2)
	総合メディカル (株)	1	(1)					1	(1)
金 融 ・ 保 険 業	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)					1	(1)	1	(1)
学 術 研 究 ・ 専 門 ・ 技 術	イービーエス (株)	1						1	
	シミック (株)	2						2	
医 療 ・ 福 祉	○ 社会福祉法人恩賜財団済生会富山県済生会高岡病院	1	(1)					1	(1)
	○ かみいち総合病院	1						1	
	JA長野厚生連 佐久総合病院	1						1	
	長野松代総合病院	1	(1)					1	(1)
	秋田赤十字病院	1						1	
	新潟大学医歯学総合病院	1						1	
	済生会習志野病院	1	(1)					1	(1)
	神戸中央病院	1	(1)					1	(1)
	国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院	1						1	
	岐阜大学医学部附属病院	1	(1)					1	(1)
	JA新潟厚生連	1						1	
国 家 公 務	厚生労働省	1						1	
地 方 公 務	○ 富山県職員	3	(1)					3	(1)
	石川県職員	1	(1)					1	(1)
	愛媛県庁	1	(1)					1	(1)
	新潟県	1						1	
	山形県職員	1	(1)					1	(1)
外 国									
小 計		45	(24)	1	(1)			46	(25)
進 学	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻	1						1	
	○ 富山大学大学院医学薬学教育部修士課程医学専攻			1	(1)			1	(1)
	○ 富山大学大学院医学薬学教育部博士前期課程薬学専攻			41	(11)			41	(11)
	姫路獨協大学薬学部医療薬学科 4 年次編入			1	(1)			1	(1)
	北海道大学医学部医学科 2 年次編入			1				1	
	北海道大学大学院総合化学院総合化学専攻			1				1	
	金城学院大学薬学部薬学科 4 年次編入			1	(1)			1	(1)
小 計		1		46	(14)			47	(14)
合 計		46	(24)	47	(15)			93	(39)

・ () 内数字は女子で内数。
 ・ ○印は富山県内就職先・進学先を示す。

医学薬学教育部博士前期課程（50名）（就職者46名・進学者4名）

就職・進学先		専攻	薬科学専攻	計		
製 造 業	○	(株) 池田模範堂	1		1	
	○	(株) 廣貫堂	4	(2)	4	(2)
	○	救急薬品工業 (株)	1		1	
	○	協和ファーマケミカル (株)	2	(1)	2	(1)
	○	クラシエ製薬 (株)	1		1	
	○	十全化学 (株)	1		1	
	○	ダイト (株)	2		2	
	○	テイカ製薬 (株)	1		1	
	○	東亜薬品 (株)	2	(1)	2	(1)
	○	日医工 (株)	2	(1)	2	(1)
	○	日東メディック 株)	1	(1)	1	(1)
	○	富士製薬工業 (株) (富山工場)	1	(1)	1	(1)
	○	明治薬品 (株)	1		1	
	○	リードケミカル (株)	1		1	
	○	金剛化学 (株)	1	(1)	1	
		(株) 三和化学研究所	1		1	
		(株) ツムラ	1		1	
		(株) 富士薬品	1		1	
		EAファーマ (株)	1		1	
		アルフレッサファーマ (株)	1		1	
		大塚製薬 (株)	1		1	
		キッセイ薬品工業 (株)	1		1	
		杏林製薬 (株)	1		1	
		クラシエ製薬 (株)	1	(1)	1	(1)
		沢井製薬 (株)	1	(1)	1	(1)
		重慶博騰製薬会社	1		1	
		ゼリア新薬工業 (株)	1		1	
		田辺三菱製薬 (株)	1	(1)	1	
		トーアエイヨー (株)	1	(1)	1	
		日本新薬 (株)	1		1	
	富士製薬工業 (株)	1	(1)	1		
	ペーリンガーインゲルハイム	1	(1)	1	(1)	
	ロート製薬 (株)	1		1		
学 術 サ ー ビ ス 業		シミック (株)	1		1	
		(株) リニカル	2	(2)	2	(2)
		独立行政法人医薬品医療機器総合機構	1		1	
教 育 ・ 学 習 支 援 業	○	富山大学和漢医薬学総合研究所技術補佐員	1	(1)	1	(1)
	○	富山大学和漢医薬学総合研究所外国人客員研究員	1	(1)	1	(1)
小 計			46	(18)	46	(18)
進 学	○	富山大学大学院医学薬学教育部薬科学専攻	2	(1)	2	(1)
	○	医学薬学教育部薬科学専攻博士後期課程	1		1	
		京都大学大学院医学研究科医科学専攻	1		1	
小 計			4	(1)	4	(1)
合 計			50	(19)	50	(19)

・ () 内数字は女子で内数。
 ・ ○印は富山県内就職先・進学先を示す。

医学薬学教育部博士後期課程（8名）（就職者8名・進学者0名）

就職・進学先		専攻	薬科学専攻		計	
製 造 業		ツムラ（株）	1		1	
		参天製薬（株）	1	(1)	1	(1)
		(株) 大阪ソーダ	1		1	
		ライオン（株）	1		1	
		キッセイ薬品工業（株）	1		1	
サ ー 技 業 ビ		株)LSIメディアエンス	1		1	
教 育 ・ 学 習 支 援 業		広西医科大学基礎医学院神経生物学研究室	1		1	
医 療 福 祉		岐阜大学医学部附属病院	1		1	
小 計			8	(1)	8	(1)
進 学						
小 計						
合 計			8	(1)	8	(1)

・（ ）内数字は女子で内数。
・○印は富山県内就職先・進学先を示す。

医学薬学教育部博士課程（9名）（就職者8名・進学者1名）

就職・進学先		専攻	生命・臨床 医学専攻	東西統合 医学専攻	薬学専攻	生命薬科学 専攻	計
製 造 業		TANAKAホールディングス（株）			1		1
		第一三共（株）			1		1
教 育 ・ 学 習 支 援 業		○ 富山大学放射線診断治療学講座	1				1
		○ 富山大学大学院医学薬学研究部病態代謝解析学講座	1				1
		○ 富山大学大学院医学薬学研究部	1				1
		○ 富山大学大学院医学薬学研究部（第二外科）	1				1
医 療 福 祉		○ NPO法人とやまコミュメデ・ラボ			1		1
		○ 富山大学附属病院	1				1
小 計			5		3		8
進 学		中国 浙江大学神経科学研究中心			1		1
小 計					1		1
合 計			5		4		9

・（ ）内数字は女子で内数。
・○印は富山県内就職先・進学先を示す。

その他

学部生，大学院生の研究活動（平成 29 年度）

学会での受賞等（薬学部同窓会誌「遠久朶」第 95 号（2018.2）より抜粋，学年は H29 年度）

- ・優秀発表賞（日本薬学会第 137 年会 2017 年 3 月）
新澤 健太（薬学科博士課程 1 年；附属病院薬剤部研究室）
- ・最優秀発表者賞（日本薬剤学会第 32 年会 2017 年 5 月）
辻 貴大（博士前期課程 2 年；製剤設計学講座）
- ・学生賞（日本膜学会第 39 年会 2017 年 5 月）
杉浦 太一（博士後期課程 2 年；生体界面化学研究室）
- ・学生ベスト発表賞（日本生化学会北陸支部第 35 回大会 2017 年 6 月）
金田 真理彩（博士前期課程 2 年；分子神経生物学研究室）
杉田 愛（博士前期課程 2 年；遺伝情報制御学研究室）
- ・Junior Investigator Poster Award（第 40 回日本神経科学大会 2017 年 7 月）
小湊 誠也（博士前期課程 1 年；神経機能学分野）
- ・優秀発表賞（第 1 回天然薬物に関する国際会議 2017 年 8 月）
海老原 健（博士前期課程 2 年；複合薬物薬理学分野）
- ・ポスター賞（第 34 回シクロデキストリンシンポジウム 2017 年 8 月）
由澤 敦史（博士課程 3 年；薬化学研究室）
- ・優秀発表賞(口頭発表部門)（第 34 回和漢医薬学会学術大会 2017 年 8 月）
山内 唯（薬学科 5 年；神経機能学分野）
- ・ポスター賞（第 2 回富山・アジア・アフリカ創薬研究シンポジウム 2017 年 9 月）
菊川 孝（博士前期課程 1 年；応用薬理学研究室）
鞠 暁（博士前期課程 2 年；天然物化学研究室）
高橋 果菜恵（博士前期課程 2 年；分子合成化学研究室）
張 含培（博士前期課程 2 年；生薬資源科学分野）
木田 凜太郎（博士後期課程 2 年；薬剤学研究室）
- ・ポスター優秀発表賞（国際天然物素材・資源植物シンポジウム 2017 年 9 月）
禹 甫庚（博士前期課程 1 年；天然物化学研究室）
- ・特別賞（Toyama Academic GALA 2017 2017 年 9 月）
海老原 健（博士前期課程 2 年；複合薬物薬理学分野）
- ・富山大学学長賞 第 1 回「未知に挑む女性研究者賞」（富山大学 2017 年 10 月）
石川 明香里（博士後期課程 2 年；病態制御薬理学研究室）
- ・優秀講演賞（平成 29 年度有機合成北陸セミナー 2017 年 10 月）
菅原 颯馬（薬学科 6 年；薬化学研究室）
増田 賢太郎（薬学科 6 年；薬化学研究室）
佐藤 千紘（博士前期課程 2 年；薬化学研究室）
- ・Poster Award（3rd International Symposium on Center of Excellence for Innovative Material Sciences Based on Supramolecules 2017 年 10 月）
林 友哉（博士前期課程 1 年；薬化学研究室）
- ・優秀ポスター発表賞（第 7 回 CSJ 化学フェスタ 2017 2017 年 10 月）
由澤 敦史（博士課程 3 年；薬化学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 129 回例会 2017 年 11 月）
牧 俊人（薬学部 5 年生；応用薬理学研究室）
伊藤 輝志（博士前期課程 1 年；製剤設計学講座）
高橋 果菜恵（博士前期課程 2 年；分子合成化学研究室）
丹野 優（博士前期課程 2 年；薬剤学研究室）
渡邊 愛理（博士後期課程 1 年；病態制御薬理学研究室）
楊 熙蒙（博士課程 1 年；神経機能学分野）
由澤 敦史（博士課程 3 年；薬化学研究室）

学内問い合わせ先：

薬学部学生後援会 庶務

担当 安東 嗣修（応用薬理学研究室）

電話： 076-434-7511

E-mail: andoht@pha.u-toyama.ac.jp

杉谷キャンパス 学生なんでも相談窓口

担当 原澤さゆみ

電話： 076-415-8810

E-mail: nandemosugi@ctg.u-toyama.ac.jp

本学ウェブサイト内にも各種問い合わせ先が掲載されております。そちらもご覧下さい。
(ホーム>お問い合わせ一覧、<http://www.u-toyama.ac.jp/inquiry/index.html>)